

「伝統芸能の世界」—今昔物語—

熊谷市教育委員会
社会教育課文化財保護係(江南文化財センター)
山下 祐 樹

テーマ

1. 伝統芸能・無形民俗文化財とは何か
2. 市内における伝統芸能無形民俗文化財

無形民俗文化財とは

文化財の種類		解 説
有形文化財		<ul style="list-style-type: none">・ 建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料等で、文化財としての価値が高く重要なものを指定します。・ 有形文化財のうち特に重要と判断されるものを国指定の重要文化財に指定し、世界文化の見地から価値の高いもので、類まれな国民の宝たるものを国宝に指定します。
無形文化財		<ul style="list-style-type: none">・ 演劇、音楽、工芸技術等の技や技法で、文化財としての価値が高く、重要なものを指定します。歌舞伎や伝統工芸の技術はこの分野に該当します。・ 一般に言う「人間国宝」は、正しくは国指定の「重要無形文化財保持者」です。
民俗文化財	無形	<ul style="list-style-type: none">・ 衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習・民俗芸能・民俗技術のうち、文化財としての価値が高く、重要なものを指定します。・ 具体的には、獅子舞、踊り、能・狂言、人形浄瑠璃、祭礼行事などが指定されています・ 無形民俗文化財のうち特に重要と判断されるものを国指定の重要無形民俗文化財に指定します。
	有形	<ul style="list-style-type: none">・ 無形の民俗文化財に用いられる衣服・器具・家具等のうち、文化財としての価値が高く、重要なものを指定します。・ 具体的には、生産用具、生活用具、祭屋台、舞台、人形頭、獅子頭などが指定されています。

その他に、文化財には記念物(史跡・天然記念物)、文化的景観、埋蔵文化財などがあります。

3. 伝統芸能の世界—地域伝統芸能今昔物語

くまがやぎおんばやし 熊谷祇園囃子 (くまがやだし 熊谷山車屋台祭研究会・さいこれん 彩鼓連)

熊谷山車屋台祭研究会は、熊谷うちわ祭を中心に、各地の山車・屋台の祭りや囃子についての調査研究を行っており、実際に囃子を演奏するお囃子会として、彩鼓連を結成しました。演奏される熊谷祇園囃子は、関東一の祇園、熊谷うちわ祭の山車屋台で演奏される囃子であり、江戸時代の後半、群馬県の南部にて演奏されていたものが、明治時代に入り、埼玉県北部に伝承されたものです。うちわ祭では、大音響での勇壮な叩き合いが囃子の醍醐味となっておりますが、彩鼓連は、その趣とは異なり、古くから伝わる「数え唄」や「子守唄」をはじめ、熊谷祇園囃子、本来の美しい旋律を伝承しています。(熊谷八坂神社祭礼行事「熊谷うちわ祭」：平成24年3月30日指定)

ひがしべつぶまつり 東別府祭ばやし(東別府祭囃子保存会)

東別府祭ばやしは、東別府にある東別府神社の祭り囃子で、毎年7月24日・25日の神社の夏祭りに、神輿が巡行するのに合わせて、「東別府囃子」と呼ばれる囃子が同行します。今回はその祭り囃子の出演です。囃子には、演目として通称「ばか囃子」と、「祭り囃子」等があり、いずれも神輿の「力づけ」をする役割を担っています。また、囃子に、「おかめ」と「ひょっとこ」の踊りが加わり華やかさを見せます。東別府祭囃子保存会では、後継者の育成に努めるとともに、各地へ出向き披露するなど幅広く活動を行っています。(昭和46年12月8日指定)

てしまやぎぶしかさおど 手島八木節笠踊り(てしまらくゆうかい 手島楽友会)

手島八木節は、大正時代に当時の青年達が八木節の会を設立し、始めました。一時、衰退をしましたが昭和48年に手島楽遊会(後に楽友会に改称)として組織され現在にいたっています。踊りには「樽踊り」をはじめ、「菅笠」「扇子」「唐傘」などの踊りがあり、「扇子踊り」「唐傘踊り」「雪下し」と呼ばれている「菅笠踊り」を伝承しています。お囃子は、樽太鼓、鼓、笛、すり鉦(かね)により、歌詞は、「国定忠治」や、大里の情景をつづった歌が唄われています。現在の活動は、民俗芸能の発表会や夏祭りへの参加など発表の場を広げています。(昭和54年5月14日指定)

いけがみししまい 池上獅子舞(池上獅子舞保存会)

池上の古宮神社に伝わる獅子舞は、室町時代の神主・茂木大膳が、京都石清水八幡宮の獅子舞に感銘を受け、池上に伝えたと言われています。獅子舞は、三頭の獅子と「めんか」が一組となり、勇壮な舞いで、獅子が掛け合う「かいどうくだり」や「すりこみ」といった舞が演じられ、「五穀豊穡」「雨乞い神事」を祈願し、舞を奉納します。池上獅子舞保存会では、5月5日の疫神祭、8月28日の例大祭、1月の新春奉納で獅子舞を披露するとともに、地元小中学生の参加を受け、獅子舞の継承活動を行っています。(昭和33年11月3日指定)

4. 世界無形文化遺産という新しい考え方

キーワード： ユネスコ・日本文化・日本を代表する無形文化財

5. 伝統芸能・無形民俗文化財の保護に向けて

キーワード： 後継者育成・子どもと伝承・伝統芸能を未来へ



熊谷祇園囃子



東別府祭囃子



手島八木節笠踊り



池上獅子舞

くまがやししていむけいみんぞくぶんかざい
熊谷市指定無形民俗文化財マップ

- ① かみがわらしんとうかどりりゅうぼうじゅつ 上川原神道香取流棒術
- ② いけがみししまい 池上獅子舞
- ③ ひがしべつぷまつりばやし 東別府祭囃子
- ④ じぞうそんごえいか 地藏尊御詠歌
- ⑤ しもおんだししまい 下恩田ささら獅子舞
- ⑥ てしまやぎぶしかきおど 手島八木節笠踊り
- ⑦ つだしんでん 津田新田おしっさま
- ⑧ あいあげかぐら 相上神楽
- ⑨ つだはつうま 津田初午まつり
- ⑩ おおすぎじんじゃさいれいぎょうじ 大杉神社祭礼行事
- ⑪ ままだまんきくおど 間々田万作踊り

- ⑫ くまがやきやり 熊谷木遣
- ⑬ いまいまわじぞう 今井の廻り地蔵
- ⑭ おえがわししまつ 小江川獅子祭り
- ⑮ なりさわやたいばやし 成沢屋台囃子
- ⑯ すがひろあきまつ 須賀広秋祭り「ササラ」
- ⑰ いたいやたいばやし 板井屋台囃子
- ⑱ かみしんでんやたいばやし 上新田屋台囃子
- ⑲ おしきりししまい 押切ささら獅子舞
- ⑳ くまがやきかじんじゃさいれいぎょうじ 熊谷八坂神社祭礼行事
(熊谷うちわ祭)

